

6月4日(日) 第二礼拝 「あなたの口を大きく開けよ」詩篇 81 篇 6-11 節

詩篇 81 篇は、エジプトの奴隷生活をしてきたイスラエルが、神様の恵みによって解放され、神様に感謝をささげる詩です。その中で、10 節主は「あなたの口をおおしく開けよ」と命令し、「わたしがそれを満たそう」と約束しておられます。

第一番目、誰が誰に対して命令をしたのでしょうか。10 節「わたしが、あなたの神、主である。わたしはあなたをエジプトの地から連れ上った」とあります。つまり、これは神様が救われたイスラエルに対しての命令です。イスラエルにとって、エジプトでの奴隷生活が非常に苦しいものでした。6-7 節「わたしは、彼の肩から重荷を取り除き、彼の手を荷かごから離してやった…わたしは、あなたを助け出した」このように、彼らが苦しみの中で主に叫び求めた時、主は彼らを救い出してくださいました。8 節主は「わが民よ」と言われます。これは私たちと神様との関係です。イエスキリストの十字架と復活により罪赦され、イエスキリストを自分の救い主として受け入れ信じた時から、私たちは神の家族、神の子とされ、神様との関係が結ばれました。この関係を結んでくださったお方が、「あなたの口を大きく開けるなら満たす」と言われているのです。

第二番目、神様は偉大なお方です。詩篇 95:3「主は大いなる神であり、すべての神々にまさって、大いなる王である」神様は、私たちの想像以上に大きなお方です。民数記 11 章、イスラエルの民が肉を食べたいと言った時、神様は一か月間彼らに食べさせると言われました。神様は、宿営の回りのこちら側とあちら側、約一日道のりに、うずらを運んで埋め尽くされ、それらは高さ 2 キュビト(1m)となりました。これが私たちの信じる偉大な神様です。自分の欲のためではなく、神様の栄光のために、「大きなことを求めなさい」「口を大きく開けなさい」と、主は言われるのです。ジョンノックス師は「私にスコットランドをください」と願いました。ウイリアムケリー師は、自分の小さなお店の壁に世界地図を貼り、靴の修理の仕事をしながら世界の福音化のために祈り続けました。口を大きく開けるとは、切実に求めることです。親鳥が雛にエサを持って来た時に、雛は大きく口を開けます。親鳥は大きく開けた雛にこのエサをあげるのです。マタイ 15:21-28 カナンの女が信仰を持ってイエス様に叫び求めました。そして、「あなたの信仰はりっぱです」とイエス様に称賛されました。イエス様は、異邦人には癒しを与える予定ではありませんでしたが、カナンの女の信仰に答え、その娘の癒しを与えてくださいました。祈りは必ず聞かれると信じて、主の御名を呼び、あきらめずに祈り続けることが重要です。口を大きく開けるなら満たされるのです。

第三番目、神様は満たしてくださるお方です。ヨハネ 3:34「神が御霊を無限に与えられる」と言われます。神様は、求める者に聖霊を満たしてくださるのです。また、祈れば祈るほど、私たちは聖霊に満たされていきます。聖霊に満たされるなら、私たちは魂に幸いを得、すべての点で恵まれ、健やかになっていくのです。詩篇 81:16 主は、私たちに最良の小麦を食べさせ、岩の上に見える密で満ちたらせようと約束してくださっています。アーメン！